

# 2019（令和1）年度 事業報告

社会福祉法人山鳩会

なごみの里

## 1. 理念・方針

### （1）法人理念

#### ①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

#### ②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

#### ③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

#### ④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するためお互いにメリットのある関わりを築いていく。

### （2）中期目標

施設が地域の資源として、主体的に地域自治会（地域住民）と関わっていき、利用者、職員が地域のつながりの中で安心して生き生きと活動できるようにしていく。

### （3）基本方針

#### ① 生産活動の充実と地域の連携

- ・地域のイベントに参加し、販売をとおして交流し、地域懇談会等で連携できた。新型肺炎感染の影響で中止になったものもあった。
- ・施設周辺の回収・市内公園清掃において地域に貢献できた。回収について新規開拓することができた。

#### ② 利用者の主体性を培う

- ・利用者に関わる問題を自治会活動などで、利用者の意見・ニーズを聞き取り話し合っ  
て対応した。

#### ③ 利用者を中心に保護者・職員（施設）との信頼性を深める。

- ・保護者会や行事では保護者が中心になり、積極的に参加・実施し、施設との親交をふか  
める事ができた。

#### ④ 心身の健康

- ・PTのアドバイスによる運動や、個々の状態にあった支援、さまざまな検診により健康が  
維持された。又、健診結果を通院に結びつける事ができている。

#### ⑤ APDL（応用的生活技術）の向上を目指す

- ・宿泊など小グループで行動し、個々に応じた課題やニーズに応じた支援ができた。

#### ⑥ 利用者の安心・安全に努め、対策していく。

・防災訓練など各種災害に対する準備・対策を充実させた。

## 2. 施設概要

- (1) 施設種別 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）  
(2) 利用定員 40名（令和元年度利用者数41名）  
(3) 開所年月 平成21年4月  
(4) 施設規模 敷地面積 433.24㎡  
延床面積 494.9㎡  
建物構造 鉄骨造り二階建て  
賃貸区分 民間より賃借

## 3. 職員構成

### (1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名 ※
サービス管理責任者	1名（兼務）
支援員（常勤職員）	5名
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名 ※
支援員（非常勤職員）	7名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	0名
看護師（非常勤職員）	0名
理学療法士（非常勤職員）	0名
作業療法士（非常勤職員）	0名
運転手（非常勤職員）	0名
合 計	14名

### (2) 嘱託

医師（4回／年）	1名 ※
看護師	0名
理学療法士（1回／月）	1名
作業療法士	0名
合 計	2名

#### 4. 利用者状況

##### (1) 障害程度

	1度	2度	3度	4度	未定	合計
愛の手帳	0名	11名	16名	13名	1名	41名
身障手帳	1名	2名	0名	0名	0名	3名
精神保健手帳	0名	0名	0名	0名	0名	0名

##### (2) 年齢構成 (平均年齢40.8歳)

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合計
男	0名	4名	3名	10名	1名	3名	21名
女	0名	7名	5名	2名	4名	2名	20名
合計	0名	11名	8名	12名	5名	5名	41名

最低年齢 男…21歳 女…20歳 最高年齢 男…72歳 女…74歳

平均年齢 男…42.0歳 女…39.5歳

##### (3) 担当福祉事務所

東村山市	国分寺市	調布市	所沢市	清瀬市	東久留米市	合計
35名	1名	1名	1名	1名	2名	41名

##### (4) 障害支援区分

区分	1	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	0名	1名	5名	5名	3名	0名	27名	41名

##### (5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
退所者	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	4
月末数	43	43	42	42	43	43	43	41	41	41	41	41	504
延べ日数	880	880	880	920	920	880	880	880	920	920	840	920	10,720
延べ人数	760	762	784	855	832	786	786	798	817	781	751	807	9,519
出席率(定員)	86.3	86.5	89.0	92.9	90.4	89.3	89.3	90.6	88.8	84.8	89.4	87.7	88.8

#### 5. 日課

##### (1) 月～金曜日

時間	内容
8:30～8:50	出勤・朝礼
8:50～12:00	作業・休憩

12:00～13:00	昼食・昼休み
13:00～15:15	作業・ラジオ体操(休憩)
15:15～15:30	清掃
15:30～16:00	終礼(グループ毎) 帰宅

(2)土曜日

時 間	内 容
8:30～8:50	出勤・朝礼
8:50～11:10	作業
11:10～12:00	昼食・終礼・帰宅・送迎

## 6. 重点目標

### (1) 生産活動の充実と地域との連携

- ①自主生産品を中心として地域の行事に積極的に参加し交流を深める。
  - ・ 緑の祭典、清瀬秋まつり、福祉園祭り、恩多バザー、白十字バザー、産業祭、福祉のつどい、マルシェ久米川などに参加、地域や関係機関との連携ができた。
- ②施設への興味をもってもらえるような催事を企画し、地域への働きかけをしていく。
  - ・ 防災炊き出し訓練（新型肺炎感染拡大に伴い事業所のみ参加）、夏祭り、施設体験交流会をとおして働きかけができた。
- ③地域の自治会や懇談会に参加し、地域・施設へのニーズを把握し連携を図る。
  - ・ 恩多町地域懇談会、恩多町福祉協力委員定例会に出席し地域の催事にも多く参加でき交流できた。

### (2) 健康・衛生

- ①理学療法士による個々の運動プログラムをエアロバイク等の健康機器を利用し、肥満やけがの予防・機能維持ができるように個別支援計画にも活用しながら実行する。
  - ・ 5/26 6/18 7/20 8/17 9/28 10/23・11/28 12/14 1/25 2/28 3/14
- ②ダンス講師によるリズム体操を定期的（10回/年）に実施、保護者や地域参加も促して、楽しみながら体を動かし運動への動機づけとしていく。
  - ・ 4/15 5/10 6/14 7/5 8/9 9/27 10/11 11/8 12/20 1/18 2/14
- ③一般健診の他、歯科検診・口腔ケア（歯磨き指導）・婦人科・耳鼻科・眼科検診を実施し、健康状態を把握し家庭や医療機関と連携しながらアフターフォローしていく。
  - ・ 各検診において通院同行を行いアフターフォローができた。
  - ・ 健康診断（なごみの里B型事業所にてあきつの園と合同実施）白十字病院健診車 4/10
  - ・ 婦人科検診（乳がん検診・白十字病院） 5/24. 27
  - ・ 耳鼻科検診（菱沼耳鼻科）10/4～10/29(眼科と隔年検診)
  - ・ 歯科検診…なごみの里にて(折笠 Dr、山本 Dr) 2/14 口腔ケア 11/26・12/3・12/17
  - ・ インフルエンザ予防接種（西武中央病院） 11/7

- ・体重測定、体脂肪測定…月1回初日に測定し、4カ月分の体重、体脂肪、骨量、基礎代謝等のデータをまとめ、各家庭に配布した。

### (3) 応用的生活技術向上のための支援の充実

- ①グループ外出・クラブ活動・宿泊旅行など各種行事を含む日課の作業の中で交通機関の利用、身だしなみ（身支度）、買い物・洗濯・清掃など地域（自立）生活に必要なスキルを獲得していけるように支援する。
  - ・宿泊旅行・グループ外出・クラブ活動・個別支援計画をとおして、個々のニーズに基づいた細やかな支援ができた。
- ②各関係機関・施設との関係づくりと有効活用。
  - ・各相談支援機関、社協など多方面と連携し、新規利用者の獲得につなげる事ができた。

### (4) 作業

- ①自主生産品の生産効率化と販路の工夫を図り、施設の特徴を生かした作業として主力の一環としていく。販路は地元以外の地域も視野に入れて開拓していく。
  - ・新パッケージに伴い形状も一新した。価格も変更して新たな販路先にも出店した。
- ②回収・清掃作業を通して地域との連携を深めていく。
  - ・回収先を新たに開拓し、地域との繋がりができた。
- ③作業種目

	作業種	作業内容	受注・納入先	稼働日	参加	1年度収入	30年度収入
外 作 業	回収	古紙回収	地域各所、都営団地他	週2～4回	2名	2,098,391	2,519,268
	公園清掃	中央公園・浅間山公園	西武・武蔵野パートナーズ	月6回	7名	1,144,600	1,274,950
	水やり	花の水やり、草取り	白十字ホーム	随時	3名	206,784	184,760
室 内 作 業	受注 作業	新光	(株)新光	随時	全員	250,628	276,578
		ショッピングバッグ製作	(有)鈴木紙工	随時	全員	766,366	700,770
		箱組み立て	(有)小沢加工所	随時	全員	561,119	479,719
		シール剥がし	ハイライト工業(株)	随時	全員	22,358	84,100
		段ボール組み立て	(株)カマタ	随時	全員	12,320	
	コーヒーセット、タイトニック	(株)昭和紙工、ティカトウ	随時	8名	137,712	53,230	
自主 製品	ごませんべい ソースせんべい	市役所・富士見公民館 みどりの森ミニバザー、 清瀬特支学校、各イベント	週2～3回	8名	1,074,669	1,253,800	

### 工賃支払実績

(単位:円)

	総額	平均額	最高額	最低額	パート・アルバイト
4月	390,010	9,750	20,225	1,980	36,675
5月	380,000	9,500	21,445	1,130	40,615
6月	360,010	9,231	19,245	2,470	37,660
賞与	160,000	3,721	7,000	1,000	
7月	360,050	8,782	18,140	1,140	41,600

8月	360,040	9,001	18,380	2,740	46,525
9月	360,020	8,781	18,660	2,020	43,570
10月	350,010	8,537	18,340	2,120	33,873
11月	335,000	8,171	16,940	2,290	38,876
12月	240,030	5,854	11,950	1,660	34,352
賞与	83,000	2,024	3,000	1,000	
1月	240,020	6,001	11,910	1,080	38,002
2月	300,000	7,692	16,360	2,060	35,826
3月	300,050	7,501	15,700	1,740	33,800
合計	4,218,240	104,546	217,295	24,430	461,374
平均	301,302	7,467	15,521	1,745	38,447

※ パート・アルバイトについては本人へ直接支給される。

#### (5) 給食

- ①利用者の健康に配慮した食事提供など、給食会議を通して検討していく。
  - ・月に1回の給食会議にて毎月の食事（メニュー内容）について検討し日本の地域料理を取り入れて、食に対する関心を深める事ができた。
- ②施設の行事に合わせたメニューや装飾・演出などを工夫し、地域や保護者と共に楽しめる食事の場を提供する。
  - ・季節ごとの行事（夏祭り・クリスマス会など）に合わせたメニューを取り入れて食堂の装飾や演出も工夫をして楽しめた。
- ③選択メニュー（週2回）や食堂の環境など利用者の意見を取り入れながら、よりよく食事が楽しめるように工夫する。
  - ・選択メニューの他に、日本各地の料理を利用者が食べやすいように工夫し体験して、利用者の給食に対する関心がより高まった。

#### ④栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

	熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミン		
						B1	B2	C
計画	889kcal	21.1g	127.8g	24.7g	258mg	0.4mg	0.53mg	38mg
実績	674kcal	24.6g	96.5g	19.2g	103.4mg	0.4mg	0.3mg	32.4mg

#### (6) 自治会活動

- ①行事やクラブ活動を中心に、利用者に関わる日課中の事柄に対し積極的に意見や希望を伝えられる場を提供する。（月1回定期開催他、必要に応じて開催する）
  - ・小グループに分かれての話し合いの場面を提供して、利用者がより意見や希望を伝えやすくできるようにした。

②自治会の場において、アイパッドやタブレットを利用し、必要な情報をわかりやすく伝えていく。

- ・宿泊旅行やグループ外出の話し合い時に、利用者にわかりやすく提示した。

## (7) 行事

### ①クラブ活動

- ・お風呂&カフェ（お風呂の王様・スタジアムジャポン）

4/22 5/20 6/24 7/22 8/26 9/30 10/28 11/26 12/24 1/6 2/3

- ・カラオケ（東村山駅前ビックエコー）

4/15 5/27 6/11 7/29 8/19 9/24 10/21 11/18 12/16 1/27 2/17

- ・ボウリング（久米川ボウル）

4/9, 10 5/14, 21 6/11, 18 7/9, 16 8/6, 20 9/10, 17 10/8, 15 11/12, 19 12/10, 17  
1/14, 21 2/14, 18 3/17

### 年間行事

	内容	場所	目的	人数
4/3	お花見ウォーキング	全生園内	新入所者・保護者との交流、体力増進	45名
6/7	日帰りバス旅行(保護者参加)	群馬県	利用者・保護者・支援員の交流	50名
7/26	炊き出し訓練①	なごみの里	施設と関連機関・職員の地域との防災訓練	60名
8/24	夏祭り(地域祭り)	なごみの里 食堂	行事を通して施設と地域の交流を図る。	50名
8/2, 30	防災館	立川防災館	災害時を体験し、行動学ぶ	52名
9/6	民生委員障害福祉部会研修	なごみの里	福祉事業所・利用者への理解・啓発活動	23名
9/16	恩多町地域運動会	野火止小学校	福祉施設・利用者との地域交流	8名
9/28	清瀬特支秋祭り	清瀬特支校庭	清瀬特支の行事で自主販売をし交流を深める	5名
10/11	グループ外出①	アラジン観劇	公共の場でのルールを守り、観劇を楽しむ	9名
10/18	グループ外出②	吉祥寺	グループでルールを守りながらBBQを楽しむ	11名
11/3	運動会(保護者参加行事)	八坂小学校	運動会を楽しみながら他施設との交流を図る。	70名
11/21 ~22	宿泊旅行	静岡県 伊豆方面	個々の目標達成とAPDLの習得	45名
12/21	クリスマス会(保護者参加)	なごみの里 食堂	年間活動報告、保護者・利用者・職員の交流	65名
1/19	成人を祝う会	中央公民館	利用者の成、就労など節目を祝う。	35名
1/18	グループ外出④	秩父市 ホテル美山	公共のマナーを守り、温泉をゆっくり楽しむ	10名
1/29	グループ外出⑤	狭山市 いちご狩り	施設ワゴン車にて近隣施設のイチゴ狩りをした。	7名
3/6	宿泊日帰り旅行(延期)	秩父市 祭りの湯	公共のマナーを守りイチゴ狩りと入浴を楽しむ	5名
3/13	炊き出し訓練②	なごみの里	新型コロナウイルスの影響で職員、利用者のみで実施	45名

## 7. 防災訓練

### (1) 防災

- ①地域における災害時の拠り所として、防災用具・非常食・飲料水の備蓄をしておく。

- ・防災訓練をとおり、必要な災害用品や備蓄食糧を確認し補充した。
- ②防災計画に基づき月1回防災訓練・年1回自衛消防訓練効果確認・防災館体験炊き出し訓練（地域・保護者参加）の実施
  - ・月1回地震・火災訓練実施、効果確認訓練/防災館 8/7. 21 炊き出し訓練 3/13
- ③外部不審者に対する訓練を隔年で、警察署防犯課の指導協力のもと実施。
  - ・今年度の実施はなかった。防犯の注意喚起DVDをプロジェクターにて視聴した。

## （2）事故防止

- ①事故に対する意識を高めるために、警察署（交通安全課）と連携し安全教室などを実施する。
  - ・東村山警察交通安全課によるアドバイスを受けながら自転車や歩行に関する注意を促した。
- ②安全運転管理者を中心に車両の不良・消耗等の確認をチェックシートに記入、事故防止に努める。
  - ・チェックシート・確認により、定期的にメンテナンスした。
- ③各送迎コースの道路状況や運転者の健康状態に留意し、事故防止に努める。
  - ・送迎担当職員で情報交換（コース変更も含め）を行った。また、運転に関するリスクのある場所の周知も迅速に行った。

## 8. 施設外の方との関係

- ①自主生産品販売（地元行事参加）や作業（受託・回収）を通じて地域の中に関わりをつくっていく。
  - ・新たに参加した地域行事での販売などで関わりを深める事ができた。
  - ・地域の方からの紹介などで新たな回収先の確保につながった。
- ②地域懇談会や自治会に参加し、福祉施設についての相互理解を深める。
  - ・地域懇談会・恩多町福祉協力委員定例会に参加、アルミ缶回収協力してもらうなど理解を広めることができた。
- ③施設の開放行事に周辺地域の方々への参加を促す。
  - ・夏祭りなど、周辺地域の参加も毎年増えている。東村山市民生委員障害福祉部会 20名の体験見学会の実施で施設の周知につなげる事ができた。

## 9. 実習生の受け入れ

- ①地域の特別支援学校などより実習を受け入れ体験の場を提供する。
  - ・清瀬特別支援学校より3名（3年生1名 2年生2名 1年生0名）
- ②大学などの実習を受け入れ、障害福祉に理解ある人材を養成する一端を担う。
  - ・介護体験学生 13名×5日

## 10. 父母会、親の会との連携

### (1) 父母会

- ①保護者の施設に対する理解・協力を頂けるよう、年10回の保護者会を開催する。
  - ・保護者会を年10回（火曜・金曜隔月）実施。
- ②毎月の予定表（なごみ便り）で施設の近況報告や情報提供を行う。
  - ・宿泊旅行・グループ外出などはカラー印刷・利用者コメントなども充実させ実施。
- ③保護者参加の行事や作業などを通じて、相互理解を深め家庭との情報共有に努める。
  - ・行事・バザーの参加・お手伝いの協力、利用者・職員も含めたバス旅行の実施のより、保護者との相互理解・情報共有ができた。

### (2) 親の会

- ①共催行事を通して、協力していく。
  - ・運動会・成人を祝う会において協力できた。

## 11. 職員研修

- ①外部研修を積極的に取り入れて、職員の見識（虐待防止・権利擁護など）を広め、職員の質の向上を図る。（社教他関係機関、民間企業主催の研修会等）
  - ・社協他関係機関、民間企業主催の研修会の参加
- ②研修部会などを活かした取り組みを行う。
  - ・年2回研修部会による研修 4/4

修名	実施日	主催	実施場所	参加者
福祉施設事業継続計画作成研修	5月17日	東京都社会福祉協議会	飯田橋升本ビル8階	松井天平
セルフワーキンググループフォーラム2019	9月12日	特定非営利活動法人日本セルフセンター	品川インターシティホール&会議室	加藤譲太
社会福祉法人の地域における公益的な取り組み	10月2日	東京都社会福祉協議会	あいおいニッセイ同和損保新宿ビルホール	松井天平
社会福祉従事者人権研修Ⅱ	10月21日	東京都福祉保健局	東京都福祉保健局	松井天平
リスクマネジメント研修	11月19日	お茶の水ケアサービス学院	お茶の水ケアサービス学院	金子伸一
障害者虐待防止法	11月14日	東村山市障害支援課	社教地域福祉活動室	江川美樹
虐待防止・人権研修	12月11日	東京都社会福祉協議会	飯田橋レインボービル	中田奈緒子
チームリーダー重点テーマ強化研修	1月15日 ～16日	東京都社会福祉協議会	東京都社会福祉保険医療研修センター	松井天平
個別支援計画を再考する	1月29日	東京都障害者通所活動施設職員研修会事務局	国立オリンピック記念青少年総合センター	加藤譲太
発達障害地域生活就労支援者研修	2月12日 ～14日	国立障害者リハビリテーションセンター	国立障害者リハビリテーションセンター	江川美樹
部下との信頼関係を築く育成面談研修	2月17日	東京都社会福祉協議会	東京都社会福祉保険医療研修センター	国米淳子

## 12. 会議予定

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回／月	施設運営・行事全般
評価会議	2回／年	アセスメントの見直し
給食会議	10回／年	委託業者との検討会議
ケース会議	3～4回／月	利用者個々について
個別支援計画会議	2回／年	各ケースの支援計画について
自主生産品会議	1回／月	自主生産品について
リスク会議	6回／年	リスクマネジメントについて

## 13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

### (1) 苦情解決

担当窓口及び第三者委員を設置し、親切丁寧に迅速に対応する。

- ・保護者・利用者とは支援を通して日頃から良好な関係を作っていく、連絡帳を使用し必要な時は面談をして対応した。

### (2) 個人情報保護

情報の重要性を認識し、適切な保護に努める。

- ・パソコン内のデータ保護、各自のUSBの保管に関して注意し、個人情報の流出のないよう周知徹底した。

### (3) 権利擁護・セクシャルハラスメント防止

各種研修に参加し、意識をもって取り組む。また、担当窓口を設置し丁寧に对应する。

- ・各研修を通し職員全体の意識を高めるよう努めた。また担当窓口を設置し（担当者に限らず）訴えがあった時は丁寧に聞いて迅速に対応した。

### (4) 虐待防止

担当者を配置し、虐待行為を未然に防げるように対応する。

- ・権利擁護や虐待防止に関する研修会などに参加し、職員への意識向上に努めた。

#### 苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	国米 淳子	042(395)5700
担当者	金子 伸一	同上
第三者委員	端山 幸子	同上

#### セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	国米 淳子	042(395)5700
担当者（男性）	松井 天平	同上
担当者（女性）	江川 美樹	同上

虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	国米 淳子	042(395)5700
担当者	加藤 譲太	同上

14. 人事考課

目標面接	中間面接	9月
	期末面接	3月
振り返りシート		3月